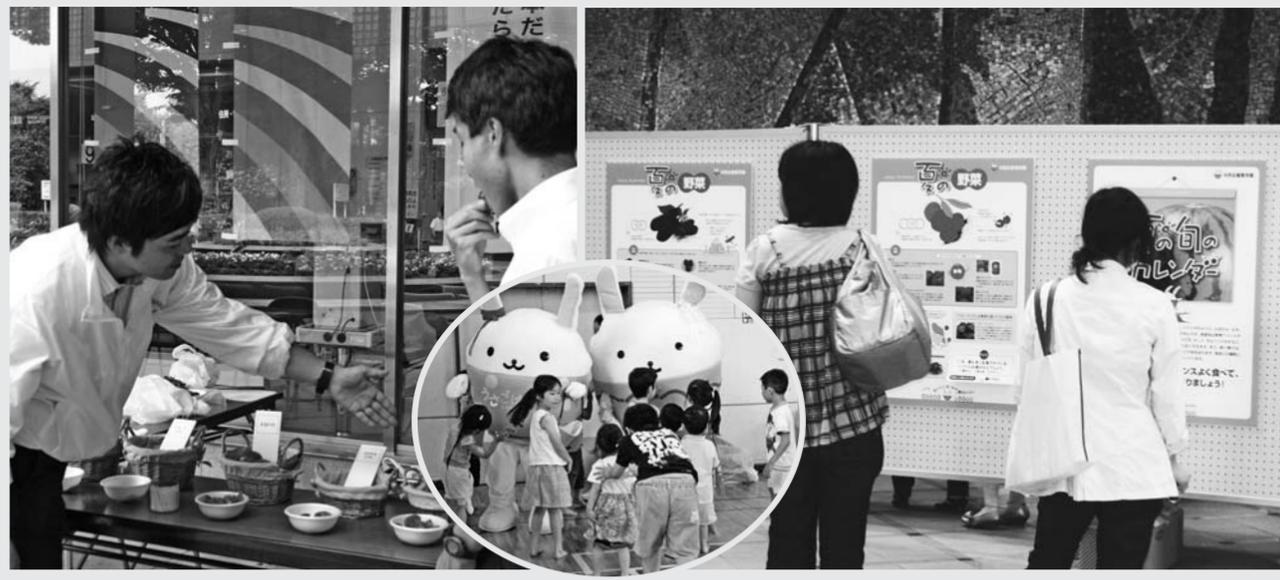


# なかの 区議会だより

No. 214 平成21年(2009年)7月13日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1  
 電話3228-5585 FAX3228-5693  
 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp  
 ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/



食育推進事業と食育マスコットキャラクター「うさごはん」

## 第2回 定例会

# 中野区特別区税条例の一部改正など10議案を可決

区議会は第2回定例会で、「中野区特別区税条例及び中野区特別区税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例」など区長提出9議案のほか、「ヒブ(Hib)ワクチン」の公費による定期予防接種化等を求める意見書を可決しました。

第2回定例会は、6月3日から6月16日まで開かれました。

議案の審議に先立ち、区長の行政報告を受け、初日から3日間、15人の議員が区政課題について一般質問を行いました。

この定例会では、住宅借入金等の特別税額控除創設などの規定を改めた「中野区特別区税条例及び中野区特別区税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例」のほか、「中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例」など計9件の区長提出議案を審議しました。そのうち8件を全会一致で、1件を賛成多数でそれぞれ可決しました。

また、「ヒブ(Hib)ワクチン」の公費による定期予防接種化等を求める意見書」など2件の議員提出議案を審議し、そのうち1件を全会一致で可決し、1件を否決しました。

請願については、1件を不採択としました。

### 区長提出議案

- 中野区特別区税条例及び中野区特別区税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
- 児童デイサービス施設建設工事請負契約
- 白桜小学校施設整備工事請負契約
- 災害対策用備蓄物資の買入れについて
- 清掃車の買入れについて
- 机及びびいすの買入れについて
- 中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 指定管理者の指定等について
- 損害賠償請求事件に係る訴訟上の和解について

### 議員提出議案

- 「ヒブ(Hib)ワクチン」の公費による定期予防接種化等を求める意見書

### 請願に対する討論

請願の審議にあたり、次の議員が討論を行いました。

- ◆ 賛成討論  
牛崎 のり子 (共産)
- ◆ 請願  
所得税法第56条廃止の意見書提出を求める請願書

## 第2回臨時会開く

第2回臨時会は5月25日から29日まで開かれ、議長、副議長などが選出されました。また、区長提出の5議案を審議し、いずれも全会一致で可決したほか、議員提出議案5件については、4件を全会一致で、1件を賛成多数で可決しました。

### 可決した議案

- 中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例
- 中野区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

### 議員提出議案

- 中野区教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- 中野区立幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 中野区議会委員会条例の一部を改正する条例
- 交通対策・中野駅周辺まちづくり特別委員会の調査事項等の変更について
- 防災まちづくり特別委員会の調査事項等の変更について
- 環境対策特別委員会の調査事項等の変更について
- 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙における候補者の推薦について

### 主な掲載記事

- 区政をただす……………2～5面
- 可決した議案・意見書……………5～6面
- 請願・陳情の審議結果……………6面

活字が大きくなりました

これからも、区民の皆様にご覧いただける読みやすい「区議会だより」を目指します。

### 区議会各会派のEメールアドレス

- 自由民主党議員団 jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com (6月1日より変更)
- 公明党議員団 kugidan@nakano-komei.net
- 日本共産党議員団 jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com (6月1日より変更)
- 民主クラブ info@min-c.org

第2回 定例会

区政をどう進めようか  
一般質問



野方駅整備に遅れはないか

自由民主党議員団 大内 しんじ

野方駅の南北自由道路と駅舎の整備は、今年1月に建設工事が始まった。駅には新しい完成予想図も掲示されるなど、いよいよ地元

の期待も高まりつつある。現在は、掘削などの基礎工事が行われていると聞いているが、柱や壁などの具体的な建築物は目に見える状況にはなっていない。区長

は昨年の第4回定例会で「平成22年秋には南口を含

む駅全体が完成する」と答弁したが、①工事は予定通り進んでいるのか、またスケジュールに変更はないのか。②整備にあたり環境面で配慮したものや、工夫している点はあるか。

区長 ①来年3月には北口と橋上駅舎の使用を開始し、秋には全体が完成する見込みである。②ソーラーパネルを設置し、発電した電気を照明などに使用し

た。区は23区でも早い時期に定額給付金の支給を開始したが、区民からは中々自分の口座に入金されないといった声を耳にする。家計への緊急支援の観点からも速やかな給付が必要だが、①

これまで申請された件数と給付決定した件数は。②申請から給付までにかかる日数は。③申請の締切日は。

区長 ①申請書送付件数は約8割にあたる14万7千件が申請済みであり、そのうち約9割の13万2千件の給付決定が済んでいる。②約3週間程度である。③9月14日である。



野方駅完成予定イメージ図

忘れずに使用するよう、区民にPRしていく責任があると思うがどうか。

区長 ①5億1400万円で販売率は約94%に達した。②区商連と連携しながら、区報やホームページなどで周知徹底を図りたい。

区内業者への優先的発注を。警大跡地の道路整備など、大型事業には、大手ゼネコンの参入が予想される。厳しい競争を強いられる区内事業者には、緊急経済・雇用対策として、区の工事を優先発注するなどの取り組みを検討すべきではないか。

区長 区内事業者の育成にもつなげられるような運用を検討していきたい。

有効期限の周知徹底を図れ。①プレミアム付き商品券の最終的な販売結果は、どうであったのか。②有効期限が7月31日までとなる中、

研修や実習を行うべきでは。②他自治体で始まったヒブワクチンの公的助成を中野区でも早期実施すべきでは。教育長 ①今年度から都

で実施予定の研修会に教職員参加を検討している。区長 ②国の動向や先

行自治体の状況などを勘案しながら検討する。公園を利用している親子や高齢者、障害者からトイレが使用しづらいとの声がある。清潔さや安全性を打ち出した「誰でもトイレ」

を新たに設置すべきでは。区長 スペースが狭いことから十分な機能の確保は困難であるが、検討していきたい。



中野駅周辺の大規模再開発について見直しせよ

日本共産党議員団 長沢 和彦

行政報告の中で歳入確保が厳しいとしながら、中野駅周辺まちづくりや中野サンプラザと区役所の再整備など、大規模再開発を見直すことなく進めるのは、区民の暮らしや福祉を削ることになるのでは。警察大学

校等跡地など、中野駅周辺の大規模再開発も区の考え通りに進む保証はない。突き進むのではなく、立ち止まって検討し直すべき時と考えるが、区長の見解は。

区長 中野駅周辺一帯のまちづくりは、警察大学校等跡地のまちづくりを契機として、新たなにぎわいをつくり出していくことと、区内全域に経済活動を波及させ、地域経済とまちの活性化を牽引していくことを目的としており、これから

区長 保育園の待機児童解消対策は、これまでさまざまな対策を組み合わせて行ってきた。今後も総合的に対策を進めていく。また、

区長 保育園の待機児童解消対策は、これまでさまざまな対策を組み合わせて行ってきた。今後も総合的に対策を進めていく。また、

区長 保育園の待機児童解消対策は、これまでさまざまな対策を組み合わせて行ってきた。今後も総合的に対策を進めていく。また、



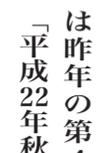
保育園での本の読み聞かせ

区長 ①検証の結果廃止されたものであり、区から廃止の撤回を求める考えはない。②実態などから勘案して、直ちに独自の手当てを支給する考えはない。③所得状況にかかわらず一律に私費負担を軽減する考えはない。

区長 地域の力を活用した学校運営のあり方については、(仮称)「新しい中野の教育に向けた検討会」において「地域との連携」として検討課題となっている。

区長 地域の力を活用した学校運営のあり方については、(仮称)「新しい中野の教育に向けた検討会」において「地域との連携」として検討課題となっている。

区長 地域の力を活用した学校運営のあり方については、(仮称)「新しい中野の教育に向けた検討会」において「地域との連携」として検討課題となっている。



女性のがん検診受診を推進して尊い命を救え

公明党議員団 やながわ 妙子

日本は世界一のがん大国になっているが、女性のがん検診受診率は2割と低い。①がん検診の必要性を周知するため、ホームページリンク集をつくってみては。また、区民の目に触れ、参加しやすいイベントを開催すべきでは。②区にはマンモグラフィの設備を含めた検診キャパシティはどれだ

けあるのか。また、無料の検診クーポンが今後配布される予定だが、その受け皿となる医療機関をどう確保するのか。③がんに関する教育を若い世代向けに積極的に検討すべきでは。

区長 ①区民が情報収集しやすいよう、国や都とのリンクを検討したい。イベントなどの開催について

区長 ①区民が情報収集しやすいよう、国や都とのリンクを検討したい。イベントなどの開催について

区長 ①区民が情報収集しやすいよう、国や都とのリンクを検討したい。イベントなどの開催について

区長 ①区民が情報収集しやすいよう、国や都とのリンクを検討したい。イベントなどの開催について

区長 ①区民が情報収集しやすいよう、国や都とのリンクを検討したい。イベントなどの開催について

区長 ①区民が情報収集しやすいよう、国や都とのリンクを検討したい。イベントなどの開催について



コミュニティ・スクール化はできる地域からはじめよう

民主クラブ 奥田 けんじ

学校支援ボランティア制度による中野区版コミュニティ・スクール化については、一斉実施ではなく地域の状況を鑑み、できる地域から始めるべきだと考えるがどうか。

区長 地域の力を活用した学校運営のあり方については、(仮称)「新しい中野の教育に向けた検討会」において「地域との連携」として検討課題となっている。

民間を含めた  
校長の公募制度の実施を

中野区の教育マイスターのように教育現場のスペシャリストを校長として任用したり、民間の経営のプロを採用し、学校経営の質の向上に努めたらどうか。

区長 民間人校長も含め、より効果の高まる学校経営について検討を進めていく。

天下りと疑われる状況の回避を

「人材支援を行なう法人等への中野区職員の再就職に関する要綱」の定めがなければ、「再就職に関する要綱」に抵触すると思われる区職員の再就職の事例が見られる。「再就職に関する要綱」が骨抜きとなるような、特定の団体についての再就職自粛要請の適用除外条項を廃止すべきではないか。

区長 区政目標実現のために区が積極的に人材支援を行なう法人を明確に定めた要綱の規定により、人材支援団体に対しては、在職中の職務経験や知識を生かすことができる適切な人材を推薦している。



中野サンプラザ

中野サンプラザ問題の説明不足と矛盾の解消を

①昨年の仕組み変更後、対話集会でテーマとして取り上げられていない。説明不足ではないか。②中野サンプラザの運営については事業者を再度募集するなど、競争性を持たせた完全民間

事業者での運営を考慮すべきではないか。

区長 ①個人・企業情報保護の配慮から当該テーマでの対話集会は開催していないが、フリーテーマでは何度でも取り上げられている。②民間手法をより生かせる運営形態への移行を追求するための検討を行なっていきたい。

職員のやる気と能力の向上を

職員提案制度の提案件数や採用件数、管理職試験の申し込み率や合格率は、職員のやる気や能力をはかる指標となると思う。低迷している職員提案件数や管理職試験申し込み率向上に向け、職員の声を聞くべきではないか。

区長 採用時や昇任時の研修の際に職員との対話の機会を設けている。今後も職員と話し合える場を持つるようにしていきたい。

鍋横地域で進行中の計画について

自由民主党議員 吉原 宏

①母子生活支援施設「さつき寮」の旧林野跡地への移転後の開設時期と今後の事業内容は、②財団法人首都圏不燃建築公社が設計する本町4丁目の高齢者・ファミリー向け住宅工事の進捗よく状況は、③耐震工

事期間を短縮して進める鍋横地域センター分室の今後の工事予定は、④地元と協議してきた杉山公園の再整備状況は、⑤新中野駅周辺を自転車放置規制区域に指定し、交通安全環境が構築される杉山公園地下と鍋横

の自転車駐車場の工事の進捗よく状況と今後の予定は、⑥昨年工事に着手した新中野駅上り線方面のエレベーター設置の運用開始時期は、⑦防災機能がある公園整備のため、区は本町5丁目NTT社宅跡地を5年分割で取得する。その進捗よく状況と整備までの活用方法は、

区長 ①22年4月から運用開始に向け、建設工事中である。子どもシヨール

地上デジタル放送移行への区民負担に対応策を示せ

公明党議員 小林 秀明

アナログ放送から地上デジタル放送への完全移行が決定しているが、この放送

を見るには思いの外、費用がかかる。中野区は、大半がJCN中野に加入し、ケーブルテレビを利用しているが、①加入する区民で、年金収入のみの非課税高齢者世帯などの低所得者に対し、総務省の行うチューナーの無償給付などに準じた負担軽減策を講じるべきでは、②月額525円で利用している加入者から、移行すると費用が上がるのでは、と不安の声を聞いている。

区長 ①国は、低所得者がデジタル化に対応するための支援を行うとし、一時的な改修費に相当する額の給付をケーブルテレビの利用者を含め予定している。②デジタル放送の再送信をアナログと同じ525円で行っている。移行後も継続し、区民が安価に視聴できるように協議していく。

保育所待機児を解消し安心して子育ての環境を

①全国的に保育所などの待機児童が急増している。トステイ事業などを実施していく。②公社が実施設計中であり、12月頃着工、22年度末頃に入居開始と聞いている。③設計委託の準備中で、10月以降に工事予定である。工事期間短縮のための工法を設計の中で検討していく。④20年10月までに地元説明会を行い、概ね理解を得ている。今年10月から22年6月までに工事予定である。⑤杉山公園の自転車駐車場は、22年7月に公園と併せ供用開始予定で、開設に合わせて放置規制区域に指定し、放置自転車の一掃を図っていく。鍋横の自転車駐車場は、7月開設

中野区の待機児童数は327名と前例にない程の悪化状況となった。国は待機児童解消のため、保育所などの開設に施設改修費などを補助する緊急対策を発表し、都は、独自の支援事業により整備を進めるとしている。こうした国や都の支援策を利用し、300人の定員増加計画など、抜本的対策を検討するべきでは、②沼袋西保育園は、現園舎と児童館を建て替え、民設民営園を開設する予定だが、その時期を沼袋小と野方小の統合時期に合わせて行い、沼袋小跡地を仮園舎とし、1年間でも安心して子育てできる環境をつくるべきでは、

区長 ①制度の活用は、

防などが、約2万7千人を近隣住民が救出したと聞いている。①大震災発生時は、行政機関では限界がある。区民が救出の主役であることと周知する必要があるのではないか。②発生後の救出は、72時間が限度と言われている。地域住民による迅速な救助のため、救出作業マニュアルを作成してはどうか。

今後国や都と協議していく。待機児童は、私立保育園、認証保育所などの開園により大幅な改善が図れると考える。②仮園舎は必要と考えており、検討している。

ンの承認により再開された。新ワクチンは、7歳半までに3回接種することなど、保護者にとって大切な情報を周知徹底することが重要である。区の対応は、

日本脳炎新ワクチンの情報を周知徹底せよ

区長 接種をするうえでの情報提供や接種を希望する方への医療機関紹介など適切に対応していく。

区立保育園の給食を民間委託するな

日本共産党議員 山口 かおり

区は、沼袋小以外の全ての区立小・中学校で給食調理業務を委託し、更に、区立保育園での委託も検討している。①受託業者が加盟する協会マニュアルには、冷凍食品の使用を奨励するなど、食の安全よりもコスト重視の方針が見て取れる。区が目指す学校給食の方針と反するのでは。また、区の給食標準献立作成方針に、食材について、市場価格によつては、国産でなくてもよいとあるが、食材費上昇分を公費負担してでも、給食の質を守るべきでは、②3月31日の厚労省通知によれば、区が、調理業務指示書で調理方法を指示することは、偽装請負に抵触するのでは、③保育園の給食調理業務を委託した場合、きめ細かい対応が必要な保育園給食で、委託先の調理師

に直接指示できないのは、問題では、④職員を採用し、直営で保育園の給食業務を維持すべきではないか。

区長 ①国基準に照らし、学校給食作成方針を定め、安全確保に努めている。可能な限り、国産の旬の食材を使用している。②学校長の管理下で調理従事者を業務させるのではなく、偽装請負に当たらない。③契約上仕様を工夫し、対応したい。④来年度は保育園の調理業務職員の欠員が見込まれるため、委託が必要と考える。

高齢者住宅施策を充実せよ 第3次住宅マスタープランでは、今後10年間、高齢者福祉住宅など公的な住宅の拡充がない。高齢者アパートも昨年度、全て廃止さ

(次頁に続く)

れ、高齢者の住宅施策は明らかに後退している。増設すべきである。区の見解は、また、民間賃貸住宅業者が共同住宅を建設する場合、高齢者仕様のバリアフリー住宅の付置を義務化すべきではないか。

**区長** 民間活力の活用などにより、高齢者専用住宅などの普及を図る。また、住宅のバリアフリー化については、現行の共同住宅建築要綱の条例化を検討する中で促進を図りたい。

**NTT社宅跡地活用に住民意見を取り入れよ**  
本町5丁目NTT社宅跡

地周辺の住民にアンケートをとったところ、さまざまな意見が寄せられた。多くが、緑の広場としての跡地活用を期待している。早期に話し合いの場を持ち、住民意見を取り入れた計画を策定すべきである。また、暫定利用として緊急時の避難場所や公園としての活用を検討すべきではないか。

**新型インフルエンザの新たな危機に備えよ**

自由民主党議員 飯島 謹一



今回の新型インフルエンザウイルスは弱毒性だが、秋には強毒性への変異が懸念される。区民の健康被害を最小限に抑え、不安を取り除く対策に全力を傾けなければならぬ。①区は昨年3月に新型インフルエンザ対応マニュアルを策定したが、新たな危機に向けてマニュアルを改定し、非常時を想定した体制を整えるべきではないか。②医療従事者の身分保障や感染事故の補償は考えているか。③保育園の休園措置がとられた場合、治安や救急、ライ

フラインなど、社会機能維持に従事する人の子どもへの対応はどうするのか。  
**区長** ①今回の経験を踏まえ、医師会と意見交換をしながら改定を行う。②区の派遣要請による医療従事者について、公務災害規程が適用できるか検討したい。③保護者が医療関係業務に従事しており、どうしても保育が必要な場合に限り少人数保育を実施する。  
**保育園待機児童を解消せよ**  
4月24日現在の待機児童数は新定義で190人だが、

**自然エネルギー活用に積極的な取り組みを**

公明党議員 飯島 謹一



①全小中学校を含む区施設への太陽光発電装置の設置計画と、(仮称)環境基金の創設を、時期を明示して決定すべきではないか。

②事業モデルに示されたエコポイント制度は、エコと介護を結びつけたシステムなど、幅広い取り組みを検討すべきではないか。③ビル会社が市区町村と連携して、都内の小学校に太陽光発電を設置するプロジェクトの協力候補に、中野区が挙がったと聞くが、実際にむけて積極的に働きかけるべきではないか。

**区長** ①事業モデルの

策定過程で、基金の活用対象や売電相当額のスキームを検討している。考え方を早期に取りまとめ、10か年計画の中に位置付けたい。②福祉活動に対するポイントや商店街のポイントなどとの共通化も視野に入れ、制度設計を図りたい。  
**教育長** ③企業の社会貢献活動の一貫とはいえず、ありがたい話であり、二次審査を通るよう努力したい。  
**高齢者施策の充実を**  
①介護老人福祉施設整備にあたり、公有地の活用など、取り組みの現状は。②

要の高まりが予想される。需要に対応するためにも民営化が必要である。区立保育園の役割や設置数については、現在検討中である。  
**さらなる緊急経済対策を**  
昨年末の政府の経済政策を受け、区が平成20年度に6500万円余、平成21年度に15億9000万円余の緊急経済・雇用対策事業を迅速に打ち出し、対応したことは大いに評価する。①効果はどうであったか。②国においては第2弾の緊急経済対策が決定された。区もさらなる対策を講じるべ

平成23年度末に介護療養型医療施設が廃止される予定だが、事業者の介護老人保健施設への転換の意向について、どのように把握しているのか。また、介護難民の発生を防ぐために、廃止となった場合の利用者の受け入れ先についても早急に検討すべきではないか。③6月から長寿健診の受付が始まったが、初年度でもあり、丁寧な案内があつてほしい。75歳以上のすべての方に受診票そのものを発送し、周知徹底を図るべきと考えるがどうか。  
**区長** ①事業者が参入する際の用地確保が難しいことから、公有地について可能なものがあれば提供したいと考えている。②介護老人保健施設への転換を働



保育園庭でのままごと遊び

きかけるが、万一転換でなく廃止となった場合は、生活支援について調整を図りたい。③一層受診しやすくするために、申込書や受診票の送付を検討したい。  
**中長期的な施策で持続可能な地域社会を実現せよ**  
自由民主党議員 北原 ともあき

日本経済の動向は依然不透明で、将来、区歳入の増大の見込みは小さく、財政の弱体化が危惧される。この状況で、「新しい中野をつくる10か年計画」を改定し、真に豊かで持続可能な地域社会を実現するために、財政を中長期的に豊かにする施策が必要では。  
**区長** 中野駅周辺の魅力的なまちづくりと区のイメージアップの取り組みなどを通じて人口増加に努める。また、区内産業の活性化や雇用の創出を通じた暮らしの向上により、財源増加につながる施策展開を計画の改定に盛り込みたい。  
**区長** ①会員増加は町会などの組織力を強化し、地域力向上に資する。他区の取り組みも参考に町会などの基盤強化支援策を検討したい。②実地調査後、運用内容や台数などを精査し、来年度予算編成で積算する。  
**学校再編を問う**  
①今年度、想定された学級数規模に至らなかった統合新校がある。教育委員会の見解は。②改修工事などで児童・生徒や学校に負担がかからないよう、再編にかかる庁内各部署が情報共有に努めるべきでは。  
**教育長** ①他地区の学校への通学者が想定より多

**COOL BIZ**  
中野区議会では、地球温暖化防止のためクールビズを実施しています。



区役所の壁面緑化

る区民の声を踏まえ、基本設計に進むべきではないか。  
**区長** ささまざまな利用に耐えられるよう基本設計の中で検討していきたい。  
つたため、新校の存在や取り組みが定着し、評価されれば、児童数は増加すると考える。②今後も工事などの実施にあたり、適切な時期に行い、関係部署間の十分な連携に努める。  
**壁面緑化を進めよ**  
教室の高温化防止など、壁面緑化のメリットは多い。今年度全区立小中学校で壁面緑化が実施されるが、他の公共施設でも導入しては。  
**区長** 今後、他の区有施設についても、可能な壁面緑化を実施し、地域の緑化の見本となるようなものを整備する考えである。

消防団の訓練、高齢者のゲートボール、若者のフットサルの3点活用を要望す



新型自立支援センターに  
住民理解を

無所属 佐藤 ひろし

中野区が2011年から5年間設置する新型自立支援センターは路上生活者の緊急一時保護と就労支援を行う施設で、整備には近隣住民の理解が不可欠だ。住

区 長 地域住民とは準備段階から十分話し合い、開設後も必要に応じて協議の場を設ける。  
10か年計画改定を問う  
①計画改定と合わせ、基本構想も予定外の改定をしたいとのことだが、理由は、

②構想と同様、計画も議決事項にすべきでは。  
区 長 ①施設再編やまちづくりの進捗よく状況、財政運営上の整合性において今後の10か年のスパンを見通した改定が必要である。基本構想は計画の目標を定めるものであり、両者の見通し期間を一致させたい。  
②計画には一定の柔軟性、状況即応性が必要で、区の意志として重い意味を持つ議決にはなじまない。



消費生活相談員の  
処遇改善を図れ

無所属 むじつ 有子

今秋、消費者庁が設置される。消費者行政活性化の要は消費生活相談員だ。問題解決できる相談員になるには最低5年が必要と言われるが、相談員は1日5時間、月15日、1年契約の非常勤職員である。参議院では正規職員化を含め雇用安定化の促進が付帯決議され

ている。相談員の処遇の改善を検討すべきではないか。  
区 長 現在の職のあり方で、十分専門性が保たれ、事業の効果も上がっている。区長の在任期間に対する考えを問う  
2002年の区長選で、区長は2期8年までの選挙

公約を掲げて当選し、就任後の所信表明でも、2期8年を限度とすべきと述べている。考えは変わらないか。  
区 長 時代にあった区政に変わるには一定の任期で交替することが必要であり、2期8年が妥当と考えていた。一方、区民と約束した仕事の基礎固めの責任も重い。現在の任期後は考えが定まっていない。



子育て家庭を支援する  
取り組みの強化を

無所属 つばい えみ

区は子育て支援をさらに強化していく必要がある。来年4月から家庭福祉員の国の制度が緩和され、保育士などの資格がなくても一定時間の研修受講により資格が取れるが、今後どのような展開を考えているのか。  
区 長 児童の安全を担

保する方策を設けて確実に対応していきたい。  
子育て支援サイトの充実を  
区 ホームページの子育て情報に関して、見やすい・分かりやすい・印刷可能なPDF方式にしたサイトが必要と考えるがどうか。

区 長 12月のリニューアルの際に、子育て支援の内容の充実を図っていく。ダンスでまちの活性化を  
にぎわいネットワーク名譽会員を活用し、お笑いのまちだけでなく、若者のまちとして、ダンスによるまちの活性化を図ってはどうか。  
区 長 ダンスを含め、中野の新たな魅力づくりを進めていきたい。



政策の企画立案過程から  
区民参画を

無所属 林 まさみ

杉並区柏の宮公園計画や荒川区日暮里駅前開発などの企画立案には、初期段階から区民が参画する。中野区では、区主導による公園や駅前開発計画案に対して意見交換会とパブリックコメントの区民参加手続きを行っているが、自治基本条例で区の企画立案過程など

に区民参画の権利を認めているからには、企画立案から区政に参画できる行政運営をすべきだ。区の見解は。  
区 長 まちづくりを話し合う場など意見を頂く参画の機会を設けている。  
定額給付金の教訓を活かせ  
23区で最初に定額給付金

を給付したが、①未だに約4千人いる未給付高齢者への対応は、②記入例がない、裏面に記入箇所があるなど、わかりづらかったため、数万件の再発送に繋がった。  
この教訓をどう活かすか。  
区 長 ①一人暮らし高齢者調査での民生委員の声かけなどで周知に努める。  
②区民の視点で案内・説明を徹底し、分析評価を行う。



犯罪被害者等基本条例を  
制定せよ

無所属 近藤 さえ子

犯罪被害者等基本法の施行を受け、区は昨年、犯罪被害者等相談支援窓口を設置した。被害者からの相談や犯罪予防の啓発の取り組みは高く評価する。①犯罪

のない安全な社会にしようという多くの人の願いを受け、条例を制定すべきではないか。②重大犯罪の被害者支援として、生活支援や裁判出席のための旅費の

補助、保育や介護の支援を  
してはどうか。  
区 長 ①法律により、十分に犯罪被害者支援に取り組んでいくことができる。  
②生活支援が可能か、区の役割を明確にし検討したい。  
ごみ出しルールの徹底を  
小規模集合住宅に住む、若い人たちのごみ出しル

ルが守られていないという声をよく聞く。区は共同住宅等建築指導要綱でごみ置き場の設置などの基準を設けているが、基準を拡充強化して条例化してはどうか。  
区 長 ごみ出しルールの徹底を念頭におき、条例化を検討していきたい。

○中野区議会定例会(一般質問)を  
テレビ放送しています。  
中野区議会では、JCN中野(シティテレビ中野)で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。  
放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。  
ぜひご覧ください。

中野区議会は、  
虚礼等の廃止を  
決議しています  
贈らない  
求めない  
受け取らない

第2回定例会  
可決した議案

区長提出議案

●中野区特別区税条例及び中野区特別区税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例  
●住宅借入金等特別税額控除の創設など6点について規定を改めます。  
●児童デイサービス施設建設工事請負契約  
●療育センターアポロ園の建設工事の契約締結にあたり、議決をしたものです。  
●白桜小学校施設整備工事請負契約  
●区立小学校の再編及びキッズ・プラザ事業の展開に伴う白桜小学校施設整備工事の契約締結にあたり、議決をしたものです。  
●災害対策用備蓄物資の買入れについて  
●災害対策用備蓄物資の買入れについて  
●清掃車の買入れについて  
●一般廃棄物の収集・運搬に使用する清掃車を3台購入するにあたり、議決をしたものです。  
●机及びいすの買入れについて  
●区立中学校の生徒用の机といすを購入するにあたり、議決をしたものです。

●中野区国民健康保険条例の一部を改正する条例  
次の2点について規定を改めます。①平成21年10月から平成23年3月までの間の出産にかかる出産育児一時金の支給額を引き上げるものです。②国民健康保険法施行令及び地方税法の改正に伴う規定整備などを行うものです。  
●指定管理者の指定等について  
打越保育園の指定管理者を指定するとともに指定管理者の指定の期間を変更するにあたり、議決をしたものです。  
●損害賠償請求事件に係る訴訟上の和解について  
事故にかかる損害賠償請求事件について、和解を成立させるにあたり、議決をしたものです。  
●議員提出議案  
(一件・次頁に掲載)

中野区議会ホームページ  
をご利用ください  
中野区議会では、いち早く区民のみならずまへ情報をお届けするため、ホームページを開発しています。会議録、委員会資料、議員紹介、区議会からのお知らせなどがご覧いただけます。ぜひご利用ください。  
★中野区議会ホームページURL  
http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

第2回定例会 可決した意見書(要旨)

「ヒブ(Hib)ワクチン」の公費による定期予防接種化等を求める意見書

は、我が国では承認を待つ審査段階にあります。

全国どの地にあつても、未来ある子どもたちの命を守る施策に差があつてはならないと同時に、施策の拡充が必要であると考えます。

よつて中野区議会は、国会及び政府に対して「ヒブ(Hib)ワクチン」の公費による定期予防接種化等を実現するため、次の事項を強く要望します。

1 国として「ヒブ(Hib)ワクチン」の公費による定期予防接種化を早急に実施すること。

2 ヒブワクチン接種についての有効性の意識啓発を行い、普及促進に努めること。

3 7価肺炎球菌ワクチン(PCV7)の早期の承認と定期予防接種化を目指し、普及促進に努めること。

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣あて)

閉会中の委員会の動き

平成21年4月～5月

総務委員会

4/24 報告15件を聴取

区民委員会

4/22 報告12件を聴取

厚生委員会

4/22 報告11件を聴取

建設委員会

4/23 報告5件を聴取

文教委員会

5/12 報告4件を聴取

交通対策・中野駅周辺まちづくり特別委員会

4/30 報告4件を聴取

議会運営委員会

5/11 第2回臨時会の日程などを協議

5/18 第2回臨時会の招集日の確認や日程などを協議

5/20 第2回定例会の日程などを協議

4/23 報告2件を聴取

請願・陳情の審議結果

第2回定例会における請願・陳情の審議結果は、次のとおりです。( )内の数字は年です。

不採択

(21) 第4号請願 所得税法第56条廃止の意見書提出を求める請願書 賛成少数

継続審査

《総務委員会付託》 (20) 第32号陳情 消費税の増税反対に関する陳情書 (21) 第5号陳情 中野3丁目コミュニティづくりのための公的拠点を確保することについて 《厚生委員会付託》 (21) 第1号陳情 「気候保護法(仮称)」の制定を求める意見書の提出について

(21) 第4号陳情 細菌性髄膜炎に有効なワクチンの公費による定期接種化を早期に求める陳情書

《建設委員会付託》

(20) 第30号陳情 日本たばこ中央一丁目アパート跡地に「多機能公園」建設を求める件について

(20) 第31号陳情 都営川島町アパートの跡地利用に関する陳情

《文教委員会付託》

(20) 第25号陳情 離婚後の親子の面会交流の法制化と養育費支払い強化を求める意見書の提出について

(20) 第35号陳情 認可保育所への「直接契約方式」の導入と最低基準の廃止・見直しに対する意見書の提出に関する陳情書

(21) 第2号陳情 東中野地区の子どもの遊び場・子どもの居場所について

《環境対策特別委員会付託》

(21) 第1号陳情 「気候保護法(仮称)」の制定を求める意見書の提出について

意見の分かれた案件(第2回定例会・第2回臨時会)

【○:賛成 ×:反対 -:退席】

Table with columns: 件名, 会派名等(議員数), 自民(13), 公明(9), 共産(7), 民主(4), 無所属(6), 結果. Rows include 第2回定例会, 区長提出議案, 中野区特別区税条例及び中野区特別区税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例, 第2回臨時会, 同意, 中野区監査委員選任の同意について(篠国昭氏), 中野区監査委員選任の同意について(飯島謹一氏), 議員提出議案, 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙における候補者の推薦について.

※会派等の略称〔自民:自由民主党議員団、公明:公明党議員団、共産:日本共産党議員団、民主:民主クラブ、無所属:無所属議員〕 議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

今後の議会日程

現在予定されている議会日程は、次のとおりです。

第3回定例会

9月16日～10月22日

閉会中の委員会

総務委員会 7月23日 区民委員会 7月22日 厚生委員会 7月23日 建設委員会 7月27日 文教委員会 7月23日

議会運営委員会 9月2日 中野駅周辺・西武新宿線沿線まちづくり特別委員会 9月4日

防災まちづくり特別委員会 9月3日

議会日程は変更されることがあります。詳しくは、中野区議会ホームページ、または区議会事務局へお問い合わせください。

ご利用ください

声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したカセットテープ「声の区議会だより」を発行しています。視覚障害者の方へお知らせください。

区議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴希望の方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会棟3階)で傍聴の手続きをしてください。受付は会議終了後です。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみならず、お手元にお届けしています。また、施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

区議会だより 区議会事務局 164-8501 中野区中野4-8-1 電話 3228-5585 FAX 3228-5693